

TIS 株式会社

UFT One でテスト効率を 200% 向上、
ソリューションの品質と顧客満足度の向上

TIS 社について

TIS 社は、ビジネスを支える基幹システムから、高い競争力を生むアプリケーション、さらにはシステムの基盤となるプラットフォームまで、幅広い業界・分野で IT サービスを提供する総合 IT サービス企業です。TIS 社は、長年にわたって培ってきた経験と技術により、常にお客様の経営課題を把握し、潜在的なニーズを先取りしたサービスをお届けすることで、お客様のデジタルビジネス変革に貢献する企業です。

「UFT One を導入したことで、環境の変化に迅速に対応し、SCORE LINK が確実に動作するための検証ができることがお客様から評価され、競争力を高めることができました。テスト工程を自動化することで、ソリューションの品質向上に力を注ぐことができ、お客様の信頼を得ることができました。」

宮崎 憲一氏

主査 DX ビジネスユニット
ペイメントサービスユニット
フィナンシャルサービス部
TIS 株式会社

手動テスト作業は時間がかかり、 エラーが発生しやすい

アプリケーションテストに関連する課題について、TIS フィナンシャルサービス部主査である宮崎憲一氏は、「当社のソリューションをご利用いただいているお客様の利用環境としては、様々なバージョンの OS や SQL Server があり、かつ、継続的にアップデートが行われています。それぞれの環境における動作確認、そして、メジャーまたはマイナーバージョンを問わず、SCORE LINK に変更を加えるたびに、リリース前のテストが必要になります。お客様の利用環境は 100 種以上の異なる組み合わせとなり、1 環境あたり毎回 2,000 以上のテストケースを実施する必要があります。手動でのテストは繰り返し作業が多く、人的ミスリスクが常につきまといまいます。また、エビデンスの一貫性を確保するのが困難で、時間もかかります。もはや、自動化なしに効果的なテストを継続的に実施していくことは不可能でした」と語ります。

特に、マイクロソフト Windows 10 の半期毎のアップデートへの対応は必須であることから、お客様が SCORE LINK を利用する環境に大きく影響を与えました。SCORE LINK は金融機関が利用するビジネスクリティカルな与信管理ソリューションであるということから、ソリューションの品質はお客様がもっとも重視することです。一方、お客様の環境の変化に迅速に対応することも重要であり、この Windows 10 アップデートへの対応をきっかけとして、テストの自動化が検討されました。



概要：

■ 業界

テクノロジー

■ 所在地

日本

■ 課題

ビジネスクリティカルな金融機関向けの与信管理ソリューションについて、100 通り以上の組み合わせにもなる顧客利用環境に対応するテスト作業の負荷を軽減すること

■ 製品とサービス

Micro Focus UFT One

■ 成果

- + テスト効率を 200% 向上
- + 迅速なテストで競争優位性と顧客満足度を向上
- + テスト要員のモチベーションを向上し、繰り返しの作業ではなく、高品質なソリューション開発に注力
- + テスト自動化による人的ミスの排除

「UFT One の導入により、
毎月のテスト環境の数が 200% 増加しました。
テストスクリプトを標準化したことで、
人的ミスがなくなりました。SCORE LINK の新機能を
あらゆる環境に展開する準備は万全です。」

小林 あき氏

上級主任 DX ビジネスユニット
ペイメントサービスユニット
フィナンシャルサービス部
TIS 株式会社

お問い合わせ先：
www.microfocus.com

UFT One による高度な オブジェクト認識

TIS社は、テストプロセスを自動化することで、反復的なテスト作業に伴う作業負荷を軽減し、これによって生まれる時間的な余裕を、より迅速で、高品質なソリューション開発に振り向けたいと考えていました。この改善はスタッフのモチベーションを高め、顧客満足度を高めることにもなります。チームは、3つの異なるテストツールを評価しました。そのうちの1つが、Micro Focus UFT One であり、インテリジェントな機能によりテスト自動化を加速できるように設計されていました。

「当社の SCORE LINK ソリューション群は Windows 上で動作しますが、UFT One がこれを完全にサポートしていることに満足しています。他に検討した2つのツールは、オブジェクトの認識において我々の GUI インターフェースをサポートしていなかったため、UFT One が私たちにとって正しい選択であると判断しました」(宮崎憲一氏)。

テスト効率の 200% 向上と ソリューション品質の向上

UFT One の実装は 6 か月程度で完了し、すべてのテストスクリプトが作成されました。Windows 上でのユーザーの操作手順の録画・再生や、画面キャプチャや動画をテスト結果レポートに添付するなどの機能を活用することで、TIS社は新しいリリースの前に、SCORE LINK を利用する環境のあらゆる組み合わせを検証できるようになりました。

「UFT One を導入したことで、毎月のテスト環境の数が 200% 増加しました」と TIS フィナンシャルサービス部上級主任の小林あき氏

は語ります。「テストスクリプトを標準化したことで、人的ミスがなくなりました。SCORE LINK の新機能をあらゆる環境に展開する準備は万全です」(小林あき氏)。

「UFT One を導入したことで、環境の変化に迅速に対応し、SCORE LINK が確実に動作するための検証ができることがお客様から評価され、競争力を高めることができました。テスト工程を自動化することで、ソリューションの品質向上に力を注ぐことができ、お客様の信頼を得ることができました」(宮崎憲一氏)。

SCORE LINK について

「SCORE LINK(スコアリンク)」は、財務諸表入力業務や財務診断業務を支援する与信管理ソリューションです。日本では、企業が融資を申し込む際の与信管理業務を金融機関が行っています。財務登録業務の効率化、事務作業の軽減、審査業務の標準化、紙資料の授受廃止によるペーパーレス化、セキュリティリスクの軽減、取引先とのコミュニケーション強化などを目的として、TIS社が開発した SCORE LINK は、1997 年の提供開始から、銀行、信用金庫、信用保証協会などの金融機関を中心に 300 以上の企業への導入実績があり、40% の市場シェアを獲得しています。SCORE LINK は主に以下の2つのソリューションで構成されています。

財務諸表入力ソリューション：

scoreENTRY は、人工知能 (AI) と光学式文字認識 (OCR) を活用し、財務諸表を迅速かつ正確に使用可能なデータに変換します。

企業審査分析ソリューション：

scoreNAVI は、財務諸表上の問題点を自動的に分析し、迅速な財務診断を実現します。

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp